

# Hycellvator

## ET120

### 取扱説明書



## もくじ

### 使い方

- ET120 各部名称----- P1
- 付属品一覧----- P2
- ET120 をセットしてみましよう----- P3
- ET120 を動かしてみましよう----- P4
- 使用後のお手入れ----- P4
- 時間の自由設定----- P5
- 音量・照明の設定----- P6
- 専用水について----- P7

### 困ったときに

- 注意事項／故障かな？と思ったら----- P8
- 製品仕様・免責事項----- P9

添文ナビアプリを下記 QR コードよりダウンロードしてください。湿潤カップ側面に貼付している QR コードよりカップについての添付文書をご覧ください。

Android 版



iOS 版

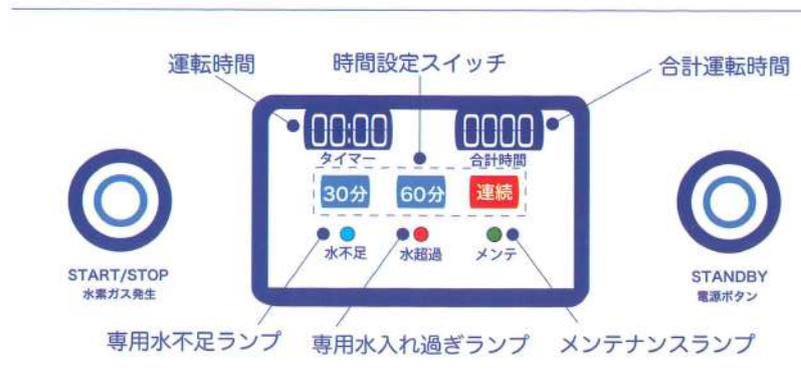


# ET120 各部名称

## [ 本体裏面部 ]



## [ 本体正面タッチパネル ]



# 付属品一覧

イラストは実際とは形状が異なる場合があります。



湿潤カップ

ミネラルウォーターを入れ、水素・酸素を保湿します。



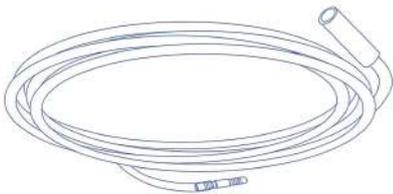
専用水

水素・酸素を発生させるための高純度精製水です。



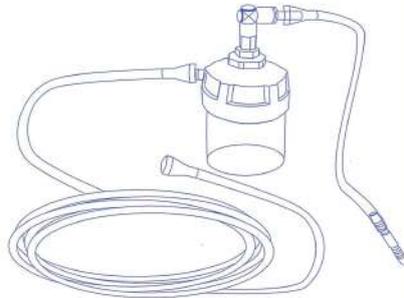
鼻カニューラ

鼻に挿し、水素・酸素を吸入します。



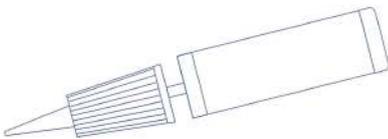
延長チューブ

鼻カニューラと湿潤カップを接続します。



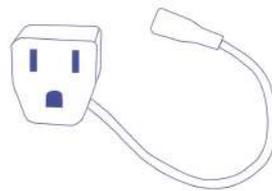
集水ケース

連続運転時にチューブに溜まりやすい水滴を集めます。  
※延長チューブの代わりに集水ケース付チューブを取り付けてください。



水滴排出ポンプ

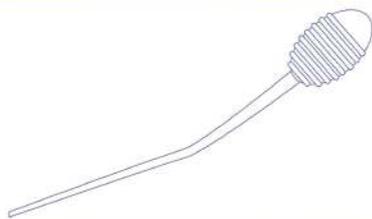
延長チューブに溜まった水滴を排出します。



アース付きプラグ



延長用電源コード



専用水排出スポイト

水超過ランプが点灯したときに使用します。



キャップレンズ

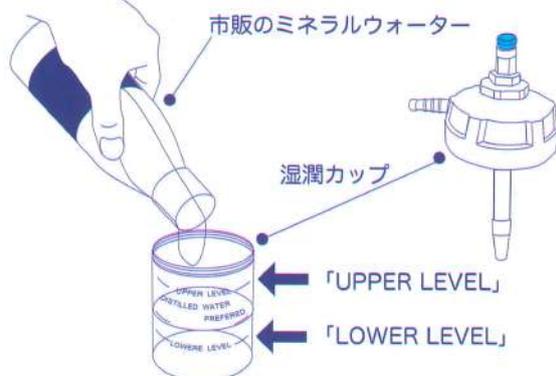
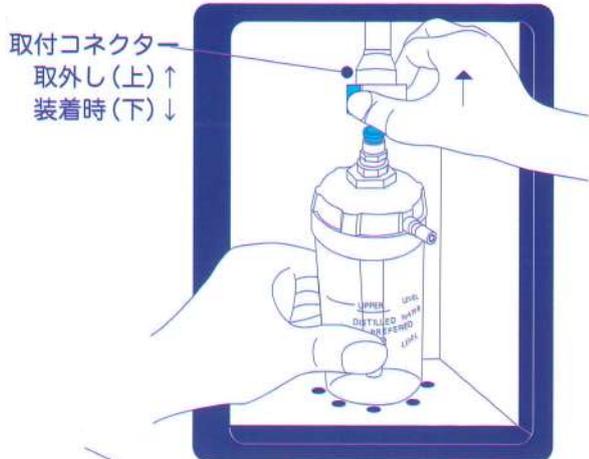
専用水注水口を開閉します。



取扱説明書

# ET120 をセットしてみましょう

## 電源を入れる前の準備



①湿潤カップを取外します。  
機器本体から出ている取付コネクタの側面にある(青いボタン)を押しながら上にあげ、湿潤カップを手前に引いてください。

②湿潤カップにミネラルウォーター(軟水)を入れます。

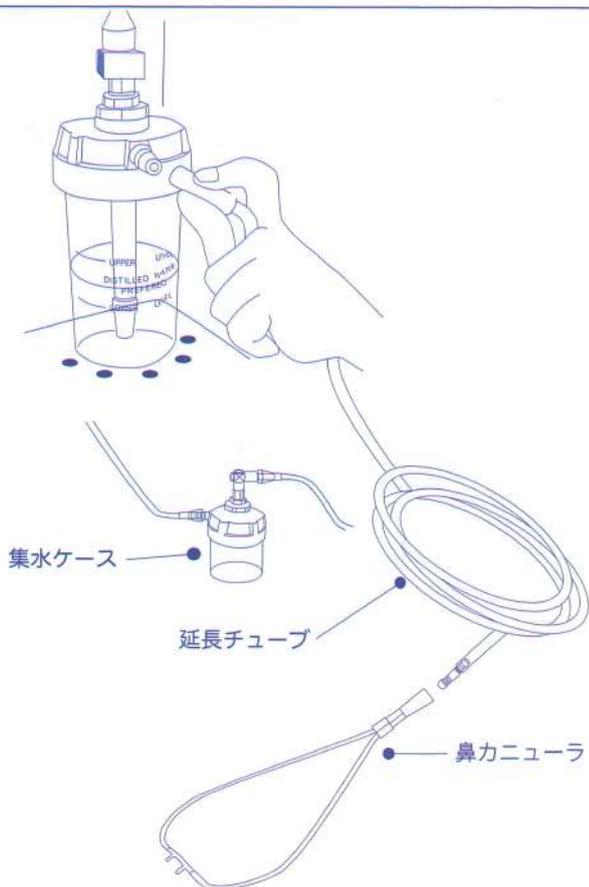
※浄水器付であれば水道水でも可

★湿潤カップのフタはきつく締めてください。

★ミネラルウォーターの水位は「UPPER LEVEL」と「LOWER LEVEL」の間にくるようにしてください。

③湿潤カップに水を入れたら元の位置に戻します。  
取付コネクタを下げるとカチッと音がし、セットできます。

★上部接続部を上へ引いてみて、外れてないか確認してください。



④延長チューブまたは集水ケースのチューブを湿潤カップに接続してください。

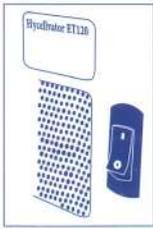
⑤延長チューブまたは集水ケースのチューブと鼻カニューラを接続してください。

★引っぱって抜けない程度を目安に差し込んでください。

# ET120 を動かしてみよう

## 水素を発生させてみましょう

[裏面]



[正面]

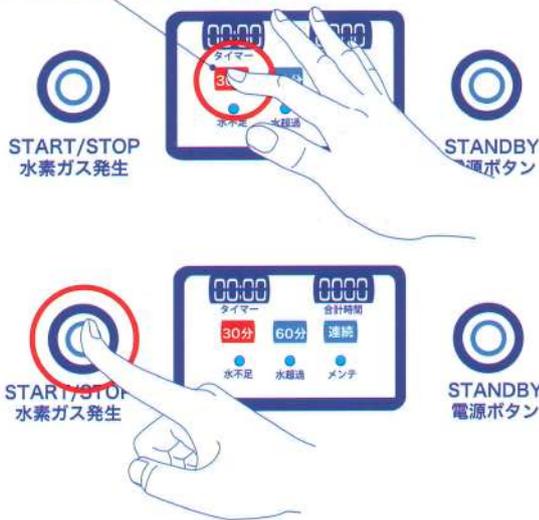


- ①本体裏面の主電源スイッチを押すと電源が入ります。  
電源が入るとディスプレイに待機画面が表示されます。  
★主電源スイッチは機器の裏側にあります。



- ②STANDBY ボタンをランプがつくまで長押しします。  
ランプがつくと画面の表示が変わります。

※選択したモードが赤くなります。



- ③運転モードを選択します。
  - 30分運転→30分の水素発生と2分間の冷却運転後、メロディーが流れ3分後に自動で電源が切れます。
  - 60分運転→60分の水素発生と2分間の冷却運転後、メロディーが流れ3分後に自動で電源が切れます。
  - 連続運転→30分の水素発生と2分間の冷却運転後、再び30分の水素発生と2分間の冷却運転を繰り返します。
- ④水素ガス発生ボタンは青ランプが点灯するまで長押ししてください。

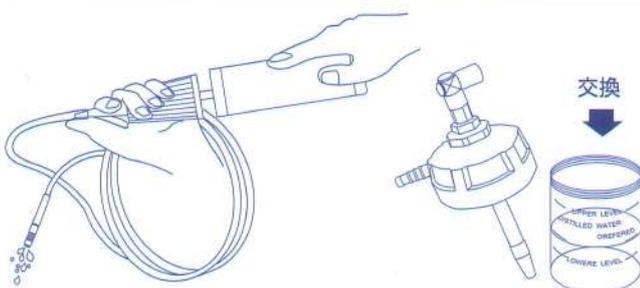
## 吸入を終了したいときは



☆水素発生中や冷却中に電源スイッチを押して強制終了すると、故障の原因になります。電源スイッチは押さないでください。

- 30/60分運転  
終了時は自動で終了します。  
設定時間が経過すると水素ガスの発生が止まり、2分間の冷却時間が経過するとメロディーが流れ、3分後に電源が切れます。  
連続運転→水素ガス発生ボタンを押してください。  
2分間の冷却が始まり、冷却が終了すると3分後に電源が切れます。

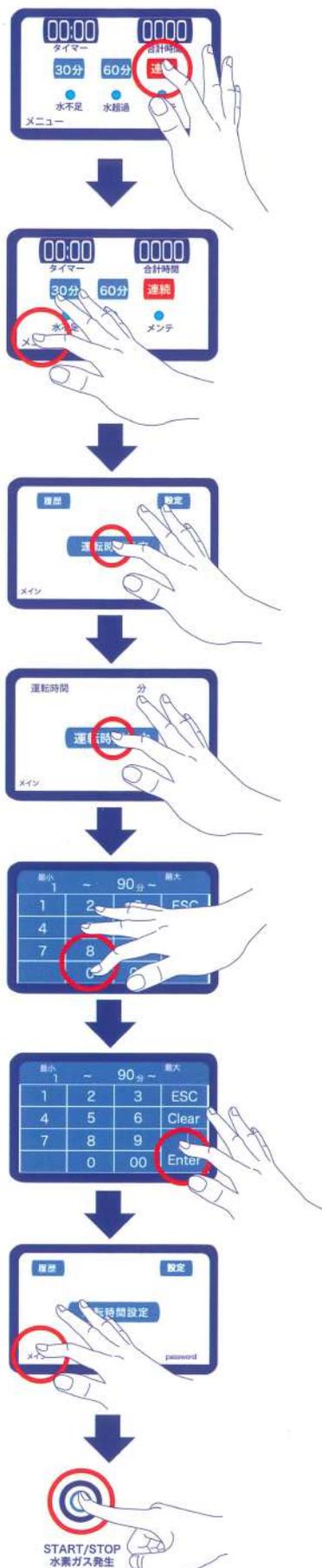
## 使用後のお手入れ



- 延長チューブ→水滴が溜まったら、専用の水滴排出ポンプでポンピングして、水滴を排出してください。  
湿潤カップ→毎日洗ってください。  
機器本体（ステンレス部）  
→手あかや汚れは市販のアルカリ電解水を柔らかい布に吹きかけてから拭きとってください。  
[注意] アルカリ電解水を直接本体に吹きかけないでください。

# ET120 を動かしてみましよう

## 時間の自由設定をする場合



①運転モードを選択します。

■連続運転 →30 分の水素発生と 2 分間の冷却運転を繰り返します。

★時間の自由設定をする場合

1～480 分まで水素発生時間の設定が可能。  
設定時間に到達するまで、通常の連続運転同様に 30 分毎に 2 分間の冷却運転を行います。

※水不足の場合は、水不足ランプが点灯し水素発生は止まります。

(例) 90 分設定した場合

30 分水素発生→2 分間冷却運転→30 分水素発生  
→2 分間冷却運転→30 分水素発生→2 分間冷却  
運転→3 分後自動で電源が切れます。

(設定方法)

連続ボタンを押す  
↓  
メニューを押す  
↓  
運転時間設定を押す  
↓  
運転時間入力を押す  
↓  
ご希望の運転時間を入力してください。  
↓  
Enter  
↓  
メニュー  
↓  
メイン  
↓  
水素ガス発生ボタン

の順で選択してください。

②水素ガス発生ボタンは青ランプが点灯するまで長押ししてください。

専用水 1 本 (500ml) を給水した場合、連続で 7～8 時間の発生が可能です。

# ET120 を動かしてみよう

## 音量の調整



①メイン画面左下のメニューボタンをタッチ

②設定ボタンを選択

〈メロディ音量を調整する場合〉冷却運転終了時

音量調整 ボタンをタッチ

2段階の音量調整が可能です

高 低

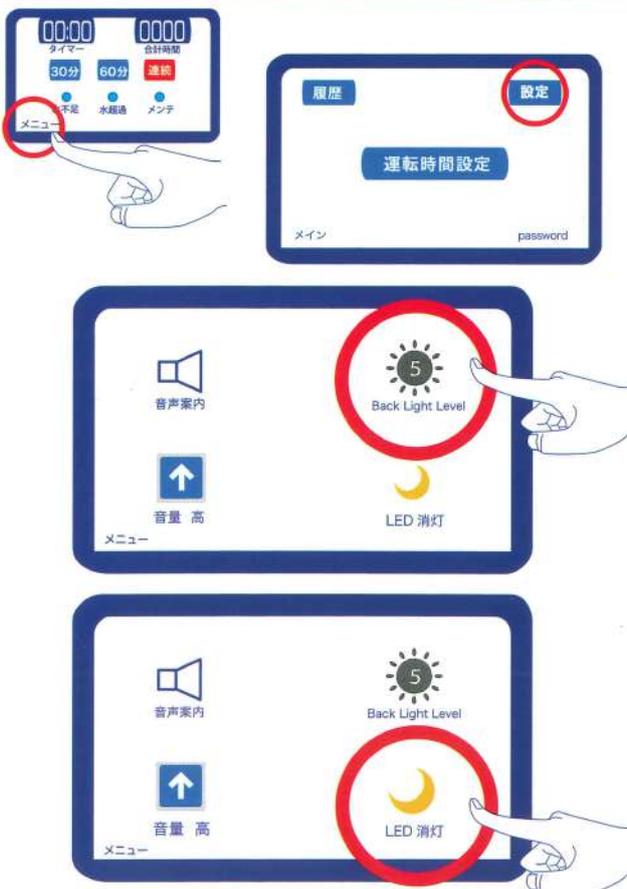
〈音声案内の有無を選択する場合〉

音声案内をタッチすると消音できます

⇄ 消音

再度タッチすると音ありの設定に戻ります

## 照明の調整



①メイン画面左下のメニューボタンをタッチ

②設定ボタンを選択

〈タッチパネル画面の明るさを調整する場合〉

Back Light Level をタッチ  
10段階でパネルディスプレイの明るさを調整できます

暗い → 明るい

〈LED ランプの ON/OFF を選択する場合〉

正面（湿潤カップ部分）の照明調整が可能

LED ランプが点灯します

LED ランプが消灯します



# 専用水について

## 専用水を補給します



START/STOP  
水漏ガス発生



STANDBY  
電源ボタン

水不足の青ランプが点灯したら、専用水を補給します。

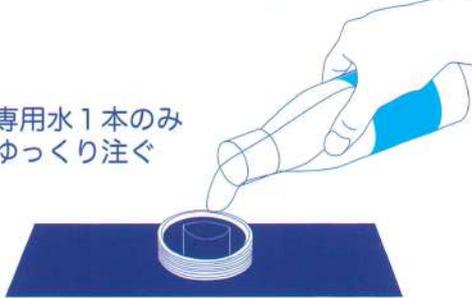


①フタを外す



③フタを閉める

②専用水 1 本のみ  
ゆっくり注ぐ



上面の吸水口のフタを外し、1本分の専用水ゆっくりと注ぎ入れてください。注ぎ終わったらフタをしっかりと締めてください。

## 満水ランプが点灯したら



外す↑

水超過ランプが点灯したら必ず弊社へご連絡ください。

水超過ランプが赤く点灯した場合、内側の黒いフタを外し、付属のスポイトでタンク内の水を抜いてください。タンク内の水を抜くときは皮膚に触れないようご注意ください。皮膚に触れた時は直ぐに水で洗い流してください。

電源はONのまま水超過ランプが消灯するまで水を抜いてください。

★水不足ランプが点灯していない時に給水すると、水超過ランプが点灯しますのでご注意ください。

## メンテナンス



メンテランプは900時間に達すると緑色に点灯します。点灯したら1000時間になる前にメンテナンスセンターまでお電話ください。

## メンテナンスのお申し込み・ご相談はこちらから

株式会社ヘリックスジャパン メンテナンスセンター

TEL 03-5579-2066 (平日 9:00~17:00)

メール m-info@helixj.com (メールは 24 時間受付)

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 342-10-11 晃和堂ビル

# 注意事項／故障かな？と思ったら

## ●まずはこんな点にご注意ください

- 機械は壁と 10cm 以上間隔を開けて設置してください。
- まれにガス警報機が反応することがございますので、換気をしながらご利用ください。
- 機械は火気厳禁です。火の元ではご使用しないでください。

### 電源が入らない

- 専用の電源コード、延長コードを使っていますか？
- 専用の電源コード、延長コードはコンセントにしっかりと差し込まれていますか？
- 電源スイッチは長押ししましたか？
- 本体裏面の主電源スイッチを押していますか？

### 電源は入ったが、動かない

- 運転モードを選択してから「水素ガス発生ボタン」を押しましたか？  
※電源ボタンだけでは動きません。
- 専用水の水不足ランプが点灯していませんか？
- 専用水の水超過ランプが点灯していませんか？  
※すぐに弊社へご連絡ください。
- メンテナンスランプが点灯していませんか？  
1000 時間になると動きません。

### 水素が出ない／出る量が少ない

- 湿潤カップのフタは本体にしっかりと装着し、締まっていますか？
- 専用水注水口のフタはしっかりと装着し、締まっていますか？
- 専用水注水口フタの内側のゴムは外れていませんか？
- チューブはすべてつながっていますか？
- タコ足配線にいませんか？

### 途中で電源が切れる

運転中に機械を斜めにするとう安全装置が作動し、電源が切れることがあります。

### 水素が出ているかわからない

水素は無味無臭ですが、湿潤カップ内にブクブクと気泡が出ていれば、水素は発生しています。鼻カニューレの先を口元にあてて頂くと微風を感じます。

使用時間が 900 時間に達しますと、メンテナンスランプが点灯し、1,000 時間に達しますと水素が発生しなくなります。

使用時間 900 時間又は 1 年に 1 度を目安に弊社へご連絡ください。

## Hycellvator ET120

電源	100V
消費電力	800W
ガス発生方式	電気分解方式
水素酸素ガス発生量	水素 1,320ml/m      酸素 680ml/m
水素純度	99.99%
寸法 / 重量	W350×D390×H760mm 31kg
吸入時間設定	タッチパネル方式 30分 60分 連続運転
連続運転	30分毎2分休止の自動連続運転
Auto Off 機能付き	設定時間終了 3分後 待機モード
専用水	専用水（高純度精製水）
メンテナンス	1年又は1,000時間毎

### 免責事項

保証期間内でありましても、以下の場合は有償修理（保証対象外）となります。

- ①お客様による不適切な使用方法・条件による故障
- ②お客様の不注意や過失に起因する故障
- ③お客様の無断改造に起因する故障
- ④お客様が弊社以外のところで修理や改良をした場合の故障
- ⑤お客様が弊社指定の専用水および付属品を使用しないで発生した機器の不具合や故障
- ⑥お客様が下記に規定するメンテナンスを受けずに起きた故障
- ⑦保証書の提示がなかった場合
- ⑧火災等の不可抗力、地震、風水害等の天変地異による故障

メンテナンス規定：お客様は本物品の使用時間が1,000時間に達した場合、または1年に1回弊社が実施するメンテナンスに応じるものとします。

3ヶ月以上未使用時も同様にメンテナンスに応じるものとします。

メンテナンス費用：1回あたり35,000円（税別）

お客様が弊社の示す方法で使用していたにも拘わらず発生した故障の場合は、無償で故障部分の交換もしくは修理を行う、または代替品と交換します。

保証期間  
導入日から3年間

### ■廃棄時にご注意願います

- リサイクル法ではお客様がご使用済みの機械を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象商品を販売店や市町村に引き渡すことが求められています。

2箱(30本)単位でのお届けになります。

---

- 1 お届け日目安 ご注文より2～4日
- 2 専用水代金 専用申込書に記載されていますので、  
ご確認ください。
- 3 支払方法 商品到着後に郵送される支払用紙にて  
ご決済ください。

◆申込専用 FAX 番号  
03-5579-2067

◆お電話でのご注文  
03-5579-2066

◆メールでのご注文  
hjh2@helixj.com

受付時間 平日 9:00～17:00

